

掲載記事について、内容の確認などは、直接各団体へお願いします。

広報おうめ 5. 8. 15 (9)

回…日時、場…会場、対…対象、内…内容、定…定員、費…費用、申…申し込み、問…問い合わせ ※対象・費用・申し込みの記載のないものはどなたでも・無料・直接会場へ

なんでも情報局 アンテナ

☆催し (子ども向け)

○夏休みおもちゃまつり

回8月26日(土) 午前10時～午後3時

場S&Dたまぐーセンター

内射的・輪投げを楽しみ、得点をお菓子と交換、ヨーヨーつり、手作りおもちゃワークショップ・あそび場

費1回100円(参加費)

問ばあばま 中林 ☎090-1769-2924

○観劇会(影絵劇団かしの樹)

回9月6日(水) 午前10時30分～11時30分



場聖母幼稚園

対3歳以下の子どもと保護者

内上演作品…シルエットファンタジー、おやゆびひめ

問同園 山田 ☎22-4896

☆催し

○うたごえ喫茶ねがい

回8月20日(日) 午後1時～4時

場S&Dたまぐーセンター

内みなさんと楽しく歌いましょう。

対先着60人(予約制)

費700円

問青梅音楽を愛する9条の会 たいら ☎090-1123-1934

○あけびの会絵画展

回9月1日(金)～5日(火)

午前10時～午後5時30分

場中央図書館

内水彩・油絵・アクリル絵画発表会

問あけびの会 庄司 ☎21-7261

○歌声くらぶ

回9月2日(土) 午前10時30分～11時30分

場S&Dたまぐーセンター

対成人以上

内懐かしい歌を一緒に。毎月一回開催中。

対先着50人

費500円

問プラムフレンズ 若槻 ☎090-5826-5778

○書道の学び直し

回9月4日、11日、

25日の月曜日

午前10時～11時30分

場河辺市民センター

対成人以上

内通信教育等で続かなかった方! 書道に再挑戦してみませんか?

対先着5人

問ゼブラ 渡辺 ☎042-555-6479、2次元コード



☆会員募集

○合同発表会に興味ある方募集

回第2火曜日 午前10時～正午

場S&Dたまぐーセンター

対市内の音楽指導者

内秋の文化祭参加の合同発表会に向けて活動しています。見学可。

費年額2,000円

問子ども音楽連盟 笹本 ☎24-3941、☎peco@fj8.so-net.ne.jp

○ヨガ

回水曜日 午後3時10分～4時40分

場東青梅市民センター

対女性

費月額1,100円

問新婦人ヨガサークル 立石 ☎22-8068

☆スポーツ協会 ☎22-0827

水曜を除く月～木曜日…午前10時～午後4時、金曜日…午後1時～4時、土曜日…午前10時～正午(水・日曜日、祝日定休)

○初心者弓道教室

回9月7日～10月19日の木曜日 午後7時30分～9時

場永山弓道場

対15歳以上

対10人(抽選)

費19歳未満…2,000円 19歳以上…3,500円

問21日までに電話でスポーツ協会

☆その他

○学校公開・道徳授業地区公開講座

回9月25日(月) 午前9時30分～午後0時30分

場都立立川学園

内学校紹介ビデオ上映、授業公開、道徳に関する意見交換会

問9月11日までに2次元コード



問同学園学校公開・道徳授業地区公開講座担当 降旗 ☎042-523-1358

○パソコン教室受講生募集

回月・水曜日 午前10時～正午

場市シルバー人材センター

内基本操作。初心者大歓迎。見学可。Wi-Fi設備・駐車場あり。

費4回5,000円

問(公社)同センター ☎24-8171、☎ome@sjc.ne.jp

○物作りをして認知症予防講座

回9月16日(土) 午前10時～11時

場多摩リハビリテーション学院専門学校

内物作りを通じて頭を活性化させ認知症予防へつなげます。

対先着20人

問同専門学校 景山 ☎21-2001、☎siryou@tama-riha.ac.jp

○中学生向けお仕事体験

回10月14日(土) 午後2時～5時30分

場東京ビューティー&ブライダル専門学校

対中学生

内A・I・T、美容、ブライダル、

スポーツ、保育、医療、福祉、製菓、カフェの職業体験



対先着100人

問学校法人三幸学園東京保育医療秘書専門学校 高橋 ☎0120-901-559、2次元コード

○令和6年4月から、不動産を相続した場合の登記申請が義務化されます今のうちから、相続した土地・建物の相続登記に備えましょう!



問司法書士会「相続登記相談センター」☎0120-13-7832、2次元コード

○10月1日～7日は公証週間～未来への約束を、公正証書が守ります～特設電話☎03-3502-8239を設置して無料電話相談を実施。期間中は土・日曜日にも対応します。

問東京法務局 東京公証人会 ☎03-3502-8050

ボランティア・市民活動センター ☎23-7163 ☎23-7165

郵送…〒198-0042 東青梅1-177-3

○おもちゃの病院おうめ

回8月19日～9月30日の土曜日 午後1時～4時

場福祉センター

内お預かりして修理、直らない場合あり

○視覚障がい者のためのスマホ、パソコン教室

回9月9日(土)、27日(水)

午後1時～3時30分

場福祉センター

対視覚に障がいのある方

内東青梅駅お迎え可。画面が見えなくても便利にスマートフォン、パソコン活用。見学可。

対先着2人



新収蔵品展2023

問 郷土博物館 ☎23-6859

令和4年度に市民の皆さんから寄贈された資料の中から主なものを、「産業」、「文化」、「スポーツ」などのテーマに分けて紹介します。「産業」では、青梅織物にまつわる看板などを、「文化」では、青梅を代表する画家の一人である小林天淵の掛軸などを、「スポーツ」では、かつて青梅にあったスケート場の入場券などを展示します。

日時 8月19日(土)～11月26日(日) ※月曜日は休館。ただし、9月18日と10月9日の月曜日は開館し、9月19日と10月10日の火曜日は休館します。

会場 郷土博物館1階企画展示室



◀青梅スケートセンター入場券

青梅織物協同組合に関する看板▶



青梅市の文化遺産80

常磐堅磐社(都指定有形文化財「御嶽神社日本殿」)

市文化財保護指導員 黒田 耕

武蔵御嶽神社の御本殿後方には黒色に覆われ、装飾の金具が輝く、常磐堅磐社が鎮座しています。令和3(2021)年3月竣工の修復工事により漆は艶を保ち、彩色は色鮮やかに蘇り、龍や虎、獅子の彫刻は躍動感を得ました。

この常磐堅磐社は文化財指定名称が示すように、明治期の造替以前の御本殿でした。現存する永正8(1511)年の棟札には、当地を支配していた三田氏一族の名がみえます。

徳川家康公は社領30石を当社に寄進し、続いて江戸幕府は慶長11(1606)年にこの御殿を修復しました。社伝(御嶽山社頭由来記)には「社頭再建なされける時、元南向なるを江城鎮護の為として東方におもてして新たに造営あり」とあります。真東の方角を向く現在の社殿配置は、この時に始まりました。苦難を乗り越えて戦国時代を終わらせた家康公の願いは、まさに天下泰平の世が永く続くことでありました。神仏の加護を大事にする姿勢は歴代将軍に継承され、五代将軍綱吉公の治世、元禄13(1700)年には台風により大破した御殿の修復工事が行われました。現在の日本殿はこの修復時の姿を伝えています。

江戸時代は泰平の世が続きました。江戸から東京へと都市の名称は変わりましたが、御嶽大神はここに生きる人々の生活を今も見守っています。 問 郷土博物館 ☎23-6859

